



ガンバロー三唱で氣勢を上げる
民進党県連の役員ら＝水戸市内

民進参院選へ氣勢

県連臨時大会 党員ら団結誓う

民進党県連の臨時大会が22日、水戸市内のホテルで開かれた。今夏の参院選などに向けた総決起集会と位置付け、党員やサポーターらが団結して闘うことを誓い合った。大会には枝野幸男党幹事長も駆け付け、必勝を訴えた。

参院選で茨城選挙区から出馬を予定する党公認の現職・郡司彰県連会長があいさつに立ち、「安倍政権を絶対に勝たせるわけにはいかない」と述べ、「政権交代こそがこの国にとって一番のイノベーションだ」とう思いを実現させたい」と強調。民進党として初めての国政選挙に臨むに当たって「力を結集させ初陣を飾りたい」と呼び掛けた。

衆参同日選を見据え、福島伸亨氏(衆院比例北関東)をはじめとする次期衆院選の立候補予定者たちも決意表明した。党県連規約を承認し、大畠章宏氏(衆院茨城5区)によるガンバロー三唱で締めくくった。

(朝倉洋)